

「子どもに対する暴力のない社会をめざして」

子どもへの虐待行為が連日報道されています。いじめ、男女間における暴力も後を絶ちません。こうした暴力を生む原因の一つとして、社会で容認されている暴力、体罰としつけと称して行われる暴力があるとの指摘があります。シンポジウムでは、体罰の問題性について議論する他、子どもに対する他の形態をなす暴力との関連、人権上の問題について議論を深め、子どもに対する暴力防止における課題を整理します。

●日時：2012年 **2月10日**(金) 開場16:15 / 開演16:45 終了20:00

●場所：星陵会館ホール (千代田区永田町2-16-2)

有楽町線、半蔵門線、南北線、永田町駅 下車6番出口...徒歩3分
千代田線、国会議事堂前駅 下車5番出口...徒歩5分

●プログラムとシンポジスト

17:00 基調講演「子どもに対する暴力」、根絶に向けた世界的取り組み

マルタ・サントス・パイス氏 (「子どもに対する暴力」対応、国連事務総長特別代表) *同時通訳あり

17:40 講演

◆ 体罰の問題性に関する小児医療、発達、子育て支援からの視点

内海裕美氏 (小児科医、認定NPO法人チャイルドライン支援センター副代表理事)

◆ 児童虐待予防と体罰

西澤哲氏 (臨床心理・臨床福祉、山梨県立大学人間福祉学部教授)

◆ 人権と体罰

峯本耕治氏 (弁護士、長野総合法律事務所)

19:10 パネルディスカッション&質疑応答

20:00 終了

【お申込み・お問い合わせ】

NPO法人子どもすこやかサポートネット contact@kodomosukoyaka.net 担当まで
* 託児を希望される方は、申し込み時にお知らせください。

申込締切日：2月6日(月) 先着300名(無料)

主催 / NPO法人子どもすこやかサポートネット

共催 / NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

協力 / NPO法人エファジャパン、子どもの権利条約ネットワーク、

認定NPO法人チャイルドライン支援センター、大正大学学生有志、ユース有志、育児情報誌miku

助成 / 独立行政法人福祉医療機構

後援 / エンパワメントセンター、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会、

公益財団法人資生堂社会福祉事業団、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、

全日本自治団体労働組合(自治労)、NPO法人Triple P Japan、にっぽん子育て応援団、

日本子ども虐待防止学会、一般社団法人日本小児科医会、日本労働組合総連合会(連合)、

NPO法人ファザーリング・ジャパン、NPO法人ホームスタート・ジャパン、

公益財団法人日本ユニセフ協会、内閣府(申請中)、厚生労働省(申請中)、文部科学省(申請中)

